

医科歯科
連携研究会

感想文

院内投薬で活かしたい

北摂・丹波支部は2月16日、歯科医科連携研究会を三田市キッピーモールで開催した。「口腔顎顔面領域の細菌感染症く抗菌薬の使い方」をテーマに、尼崎中央病院の佐々木昇口腔外科部長が講演を行い、20人が参加した。中西透支部幹事の感想文を紹介する。



会長の中西透幹事



講師の佐々木昇先生

とした次第です。

来院患者は齶歯性、歯周性、顎骨性等が主で、経験的に投薬しているが、基本的に化学療法指数の最小有効量/最大耐量で宿主に障害を与えないように細胞壁合成阻害剤・蛋白合成阻害剤・DNA合成阻害剤等を投与しなければならぬ。また、肝疾患・腎疾患・心疾患には特に注意して投薬をしなければならぬ。

薬では多品種の薬剤を使用したいのですが、薬剤の使用期限があるため少品種での対応になってしまします。そのため適量適時での対処をしていきたいと思ます。

今回、講演を行っていたいただきました尼崎中央病院口腔外科部長佐々木昇先生に感謝いたします。



20人が参加 (キッピーモール)

講演会を終えて、院内投

勉強会

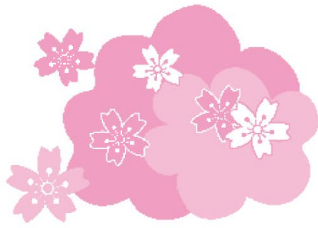
患者さんのために 福祉制度を学びたい



感想文

北摂・丹波支部は1月19日に勉強会「医療機関で知っておきたい医療・福祉の役立つ制度」を丹波市柏原住民センターで開催し10人が参加した。神戸女子大学講師の阿江善春先生が講師を務めた。参加者の感想文を紹介する。

北摂・丹波支部



雪の舞う強風の中、2月16日に当支部にて医科歯科合同で顎顔面口腔領域の感染症の研究会を行いました。当初12名の出席予定者が当日には20名になり、日常診療の感染症に対する関心が強いことがわかりました。他支部からの出席者もあつて会議室はほぼ満席となり主催側としては、ホッ

今回の勉強会に参加させていただき、われわれ医療にたずさわる人間が患者さまに寄り添って、さまざまな情報を提供しなければならぬと改めて思いました。例えば今回の勉強会でも参考になったと思つた

のは、介護保険と介護保障は違い、介護保険だけでなく介護保障という大きな枠組みで1人の人間をサポートすることが大切であること。また介護保険と三福祉(児童・障害者・高齢者)制度の併用の可能性を考える視野を持てれば、複数の制度の適用が地域に広がり、保険が本来のセーフティネットとして成り立つということ。この2点をぜひ活用していきたいと思ます。



挨拶は宮崎直之幹事

は医事課職員であつてもこうした制度を熟知し、精神保健福祉士と連携して患者さまが十分な制度を受けられるようさまざまな情報を提供していく必要があると思います。

この勉強会を通して、自分たちの改善点を見つけることができたので、とても良い勉強になったと思ます。

【丹波市・香良病院
石井 悠木子】



講師の阿江善春先生

今回、医事課職員が勉強会に参加させていただきまは精神保健福祉士にほぼ全てを任せていたので、今後

せったん

第145号 2013年3月15日

発行 兵庫県保険医協会北摂・丹波支部
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5階
TEL078-393-1801 (代) FAX 078-393-1802

兵庫県保険医協会 北摂・丹波支部 改定医療法対策 院内感染対策研修会 Part⑫

「場面に応じた感染対策」

～正しい知識と実践のポイントを学ぶ～

日時 4月20日(土)午後6時～7時30分
 会場 三田市総合福祉保健センター 1階 会議室1・2
 講師 小川 麻由美氏 (済生会兵庫県病院 感染管理認定看護師)
 参加費 1,000円 (受講された方には受講証を発行します)

北摂・丹波支部の院内感染対策研修会も12回目になりました。
 今回は、診察、検査、処置など日常診療の中で想定されるさまざまな場面で、それぞれの状況に適した感染対策のポイントについて、感染管理認定看護師としてご活躍されている小川麻由美先生にお話しいただきます。

また、手洗いや咳エチケットをはじめ、標準予防策など院内感染対策の基本についても、改めて解説いただくことにしています。

医療法で「医療安全管理・院内感染対策」に関しては、**職員・従業者の研修を年2回程度実施**することが求められています。この機会をご活用下さい。

なお、**且**常業務で疑問に感じておられる感染対策の場面がありましたら、**参加申込書にご記入下さい。**



※お問い合わせは、078-393-1801・3 平井・黒木まで。

FAX (078) 393-1802

北摂・丹波支部「院内感染対策」研修会 参加申込書 (4/20)

参加者名	職種

三田市・丹波市・篠山市・()市・区
 医療機関名() ご担当者名()

篠山市の医療をよくする会 第6回総会

篠山市

市長懇談など取り組みを報告



18人が参加 (篠山市民センター)

「篠山市の医療をよくする会」(北摂・丹波支部加入)は、1月20日に篠山市民センターで第6回総会を開催、18人が参加した。
 総会議事では、一昨年に取り組んだ「篠山市の地域医療に関するアンケート」結果をもとに行なった市保健福祉部との懇談、市医師会や酒井市長との地域医療の課題についての懇談などこの1年間の活動について報告があり、引き続き、国保診療所や健診体制の充実、国民健康保険税の引き下げなど篠山市の医療・介護の充実を求める活動を進めることを確認された。

記念講演講師の小嶋一郎先生
 また記念講演では、篠山市歯科医師会の小嶋一郎先生(小嶋歯科医院)と歯科衛生士の出口まりこ氏(訪問歯科 お口のケアステーション・カナリア)から、「篠山市における在宅歯科医療の現状と課題」についてお話しいただいた。
 小嶋先生は、篠山市では歯科の訪問診療に関しては全国的にも先進的に取り組まれてきた経過を説明し、口から食糧をとる大切さ、一方で高齢化が進み誤嚥性肺炎の危険性が増している中で、口腔ケアが一層重要になっているとした。また、歯科の訪問診療はまだ知らない人も少なくないことを課題としてあげ、口腔・歯の問題について気軽に相談してもらえようようにケアステーションを医院とは別に設けていることを紹介した。
 出口氏は、スライドを示しながら訪問診療時の実際の口腔ケアの状況について説明した。



記念講演講師の小嶋一郎先生

医療安全対策研修会

「接遇研修会」

今からご予約ください!

ケーススタディで学ぶ
 「患者さんとの接遇」

「ストレス・コーピング」
 ～職場でのストレス対処法～

日時: 5月11日(土)
 14:30～16:30

会場: 三田市内
 参加費: 1,000円

日時: 6月22日(土)
 14:30～16:30

会場: 三田市内
 参加費: 1,000円

両日とも受講、一日の受講いずれも可能です、ふるってご参加下さい



訃報

塩見 壮司 先生(丹波市) 支部幹事として長年ご協力いただきました。ご冥福をお祈り申し上げます。